

品格ある佇まいがメインストリートのイメージをリードしてきた
御堂筋の代表格

日本生命保険相互会社本館



1889年に創立された日本生命は、1902年に現在の地に本店を構えて以来、1世紀以上もこの地で営業を続けている。最初の赤レンガの洋館が建てられた頃、御堂筋はまだ細い街路に過ぎず、正面玄関は心齋橋筋に面していたが、1936年に御堂筋に面した現在の本館建設が始まった。しかし戦争の影響によって北半分が完成した時点で工事は中断、戦後はGHQに接收され、1962年ようやく全体が完成したという数奇な運命を持つ。

花崗岩に覆われた端正な外観は今なお「御堂筋らしさ」の源泉であり、周辺一帯ではこれからの御堂筋のために、上質な街づくりが進められている。(高岡伸一)

所在地：大阪市中央区今橋3-5-12

建設年：【1期】1938年 【2期】1962年

構造・規模：SRC造7階、地下3階、塔屋3階

設計：【1期】長谷部竹腰建築事務所 【2期】日建設計